

ポプラの森

通信



2011.7.7

Aichi University Green Volunteers Society



「ポプラの森」運営委員長就任のあいさつ

—「経験」とはかくも素晴らしく確かなものか—

愛知大学「ポプラの森」運営委員長
愛知大学 短期大学部長
黒柳 孝夫



本年4月の短期大学部長の就任に伴い、「ポプラの森」運営委員長を務めさせていただくことになりました。「緑の協力隊」(1995年以来)、「ポプラの森」(2004年以降)の諸活動について実際に派遣隊に参加された皆様、また本事業を推進くださっている本学同窓会、後援会等各方面の方々に厚くお礼申し上げます。今回の運営委員長就任にあたり、感想文集「ポプラの森」をはじめ関係する資料に目を通させていただきました。実に多くの方々のご協力でこの植林活動が継続されてきたことを知り、そのご努力にあらためて敬意の念を深くしました。

私たちの日常は、居住設備の完備など生活の利便性に慣らされた都会人種になり過ぎています。あまりにも外部に隷属する生活習慣に浸りきってしまっています。文明の根本にある考え方は「快を求め苦痛を避ける」といった人間の欲望から生まれたものです。したがって地球環境問題がいくら話題になっても、今の経済成長を下げない限りにおいての問題解決策しか出てきません。今の生活水準と安楽さを保障してくれるシステムは決して手放さないというものです。この文明至上主義は今あちらこちらで様々な限界や

ほころびをみせています。これからは人間存在の本質から問題が発せられなければならない時がきていると思います。

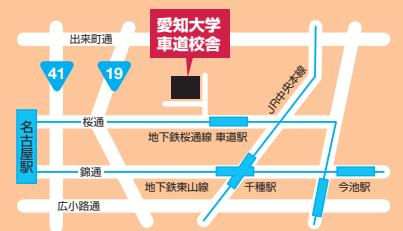
感想文集を読ませていただくにつけ、たくさんの珠玉の言葉に出会いました。「人のために、自分のために何かできることはないかな」「人の支えがあるから生きていける。植林活動でも生活でも、一人の力では限界があります。しかし、人が集まって支え合えば可能性は無限に広がる」「心を込めて植える。元気に育ちますようにと願い植えました」「大きく育っているポプラを見た時、この土地は生きていますと感じました」。そして皆さんは一律に「感謝の心」「感謝の言葉」で思い出を結んでみえることです。パソコンのキーをいくら叩いてもあの広大な内モンゴルの大草原、パオに泊まった日、夜中に眺めた流れ星の煌めきには出会えない。「経験」とはかくも素晴らしく確かなものか、です。運営委員会の会議の席で「ポプラの森は教だけではない、育がある」とおっしゃった荘司吉信氏のお言葉が耳に残っています。微力な私ではございますが、従来に増してご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます、就任のあいさつとさせていただきます。

愛知大学緑の協力隊

ポプラの森

愛知大学 愛知大学緑の協力隊
AICHI UNIVERSITY 「ポプラの森」事務局

〒461-8641 名古屋市東区筒井2丁目10-31
TEL 052-937-8156 FAX 052-937-8157
URL <http://www.aichi-u.ac.jp/poplar/poplar.html>
e-mail: kouyu@aichi-u.ac.jp



ポプラの森 ニュース

「ポプラの森」第8次隊を派遣します!

隊長は 有菌 正一郎(文学部教授)が努めます。

募集要項(抜粋)

- 派遣地** : 中国・内モンゴル自治区恩格貝クブチ沙漠
派遣期間 : 2011年8月4日(木)～8月11日(木) 7泊8日(中部国際空港発着)
派遣人員(予定) : 植林ボランティア隊48名(うち学生36名)
旅行費用 :

参加種別	旅行代金	日本沙漠緑化実践協会 協力費
大人	¥177,680	(別紙募集要項参照)
本学学生	¥147,680	不要

おかげさまで今回も多くのお申込をいただき、6月時点で48名の参加が予定されています。今後、正式な参加申込書をご案内し、7月16日(土)に開催される結団式で参加者が集います。



●●参加者の声●● 「第7次隊 感想文集 Vol.7」より抜粋

今回の植樹活動は、自分にとって初めての沙漠ということもあって、テンションが上がりました。最終日に行われたレクリエーションでは、第7次隊の皆さんの植林ボランティアに対する熱い思いが伝わり、第7次隊で活動できてよかったと思いました。

観光は、満点の星空、流れ星、遊牧体験、日本人観光客への押し売りなど初めて尽くしでとてもおもしろかったです。体調を崩して苦しんだことも良い旅の経験となりました。みなさん、ありがとうございました。

(本学学生 男性・初参加)

どの作業も人の手足を使ってしかできないことで、穴を掘り苗木を植えるだけでなくその後の維持管理を継続することが大事だと身をもって体験することができました。

すべての作業が終わったあと、少し高い場所に上がるとその先にはどこまでも沙漠が広がっており、反対に、来た場所を振り返ると今までたくさんの人の手で作られた緑が広がっており、その景色の違いに感動しました。

何年か先になってもいつか必ずこの場所に戻り、私たちが植えたポプラ、そしてこの場所を見に来たいと思います。

(本学学生 女性・初参加)

今回私たち7次隊は、808本のポプラを植えることが出来ました。植林を通じて、遠山先生のおっしゃった「やればできる、やらなければならない」という言葉を強く実感しました。これから先何か思った時、迷うのではなくまず行動していきたいです。文化や環境の違いを肌で感じ、幅広い年齢の方との交流ができ、とても貴重な8日間でした。

(本学学生 女性・初参加)

今年で連続5年、5回目の参加です。当初から5年は頑張っておきたいと思っていました。そしてさらに来年からの次の目標の5年が始まる。

昨年植えたポプラ、どうなっているかな、元気で根付いているかな。これを確かめたくて毎年参加するようになりました。記念植樹の名札を見付け、根付いていると安心するが、時に補植されていると残念な気持ちです。

今年は心を込めて植え、根元に水をかけおまじないをしておきました。

来年、根付いている事を楽しみにしています。

(一般男性・5回目)



「ポプラの森」会員交流会を開催（2010.12.4）

昨年の12月4日(土)に、車道校舎にて愛知大学緑の協力隊「ポプラの森」の交流会が開催されました。当日は会員・第7次ボランティア隊の参加者を中心に48名の参加がありました。

会長の佐藤学長、第7次隊長を務めた名和運営委員長からの挨拶ののち、日本沙漠緑化実践協会の高橋様、間瀬様より「恩格貝からの近況報告」として、植林ボランティア活動で訪れる中国・内モンゴル自治区クブチ沙漠の近況をご報告いただきました。本年度第7次隊が植林したポプラの木は80%近くが順調に成長しているとの報告を受け安堵しました。

また、名古屋大学大学院生命農学研究科の山本進一教授をお招きし「森林生態系の炭素収支」をテーマに記念講演を開催しました。なぜ沙漠に木を植えるのか、ポプラとはどのような木なのか、また森林が継続して存続するためには何が必要なのかをご講演いただきました。また、学術的な内容に留まらず、現地の経済成長を促すための緑林活動のあり方など、会員からの質問を交えて活発な意見交換が行われました。



日本沙漠緑化実践協会 東海支部として認定されました（2010.12.4）

日本沙漠緑化実践協会から、中国・内モンゴル自治区クブチ沙漠の緑化活動への長年の貢献が称えられ、本会が同協会の東海支部として認定されました。

今後は、本会の活動と平行して支部としての活動も行ない、更なる沙漠緑化活動を展開していきます。



共同シンポジウム「地域から始まる国際協力」にて、「ポプラの森」の活動が発表されました（2011.3.12）

3月12日に車道校舎にて愛知大学と名古屋国際センターとの共同シンポジウム「地域から始まる国際協力」が開催されました。

当日は名古屋国際センター、JICA中部に加えて本会の名和運営委員長がパネリストとして参加しました。3者が行っているそれぞれの国際協力活動の事例紹介、意見交換が行われました。

名和運営委員長からは本会の活動について、「沙漠緑化活動を通じた国際協力」をテーマに、これまでの活動実績や背景などに加え、第7次隊長として実際に参加された体験をもとに事例紹介、「沙漠開発」には沙漠緑化活動を通じた現地や国内地域との交流・相互理解が不可欠であるとのメッセージが紹介されました。

シンポジウムでは、本会の活動が高く評価されるとともに、今後の課題など国際協力を推進する団体同士として活発な意見交換がなされました。



2010年度 事業報告

日程	内容	場所、参加者等
4/7	募集説明会（豊橋校舎）	豊橋校舎13名
4/8	募集説明会（名古屋校舎）	名古屋校舎7名
4/14	第7次隊募集要項発送	会員、過去の参加者、関係団体 509通
5/1	2009年度会計監査	車道校舎
5/7	運営委員会開催	車道校舎 5名出席
6/25	「ポプラの森」通信第9号発行	会員、過去の参加者、関係団体 509通
7/17	第7次隊結団式（車道校舎）	33名参加
8/4	沙漠講座（車道・豊橋校舎）	受講者 豊橋20名、車道8名
8/5～12	「ポプラの森」第7次隊派遣	35名参加
12/4	感想文集「ポプラの森」vol.7発行	会員、過去の参加者、関係団体 304通発送
12/4	「ポプラの森」交流会開催（車道校舎）	48名参加 名古屋大学 山本教授の記念講演会を開催

2011年度 事業計画

日程	内容	参加者等
4/7	募集説明会（豊橋校舎）：終了	豊橋校舎7名
4/8	募集説明会（名古屋校舎）：終了	名古屋校舎18名
4/8	第8次隊募集要項発送：終了	会員、過去の参加者、関係団体 466通
5/2	2010年度会計監査：終了	車道校舎
5/10	運営委員会開催：終了	豊橋校舎記念会館
6/下旬	「ポプラの森」通信第10号発行	
7/16	第8次隊結団式（車道校舎）	
8/3	沙漠講座（車道・豊橋校舎）	
8/4～11	「ポプラの森」第8次隊派遣	
12/ 月上旬	感想文集「ポプラの森」vol.8発行	
12/ 月上旬	「ポプラの森」交流会開催（車道校舎）	

2011年度 運営組織について

2011年度の運営組織は以下の通りです。

役職名	氏名	備考
会長	学長 佐藤 元彦	
副会長	同窓会長 安井 善宏	
副会長	後援会長 大島 俊明	
副会長(運営委員長)	学内理事会 黒柳 孝夫*	短期大学部長
運営委員	同窓会 藤本 茂	豊橋支部長
運営委員	同友会 酒井 強次*	常務理事
運営委員	後援会 荘司 敏彦*	東三河支部長

*新規就任

役職名	氏名	備考
運営委員	法人会員 荘司 吉信	NPO アイ環境研究所 (緑エステム関連法人)
運営委員	個人会員 林 徳太郎	
運営委員	校友課長 樋口 裕嗣	
監事	同窓会 鎌田 史郎	同窓会監事
監事	同窓会 伊藤 邦男	同窓会監事
幹事	校友課 加納 孝紀	

2010年度決算・2011年度予算について

2011年5月10日 本学車道校舎にて運営委員会を開催し、2010年度決算並びに2011年度予算について審議し、以下の通り承認されました。

2010年度収支決算書 2010年4月1日から2011年3月31日まで

科目	予算額	決算額	差異	備考
1. 事業費	1,900,000	1,900,000	0	
(1) 大学からの事業費	700,000	700,000	0	
(2) 共催団体からの事業費	1,200,000	1,200,000	0	
愛知大学同窓会	200,000	200,000	0	
(財)愛知大学同友会	400,000	400,000	0	
愛知大学後援会	600,000	600,000	0	
2. 会費	160,000	111,000	▲49,000	
(1) 法人・団体等	10,000	11,000	1,000	
(2) 個人会員会費	150,000	100,000	▲50,000	
3. 寄付金	30,000	0	▲30,000	
4. 雑収入	0	0	0	
(1) 雑収入	0	0	0	
(2) その他	0	0	0	
5. 前年度繰越金	443,144	443,144	0	
合計	2,533,144	2,454,144	▲79,000	

科目	予算額	決算額	差異	備考
1. 事務費	250,000	212,260	▲37,740	
(1) 事務費	100,000	78,700	▲21,300	
(2) 印刷費	150,000	133,560	▲16,440	第7次隊募集要項、封筒作成
2. 会議費	100,000	19,050	▲80,950	
3. 事業費	2,003,000	1,523,130	▲479,870	
① 日本沙浜緑化実践協会賛助会費	250,000	310,000	60,000	
1) 継続会費	50,000	50,000	0	
2) 緑の協力隊参加者協力金	200,000	260,000	60,000	参加学生26名×@10,000
② 感想文集「ポプラの森」発行費	300,000	243,600	▲56,400	
③ ポプラの森通信発行費	250,000	89,880	▲160,120	第9号発行
④ 現地引率等費用	600,000	538,490	▲61,510	2名分
⑤ 現地さよならパーティー補助費	70,000	52,500	▲17,500	参加者35名×@1,500
⑥ ボランティア隊員の旅行傷害保険料	77,000	73,590	▲3,410	参加者33名分×@2,230
⑦ 会員交流会	250,000	106,270	▲143,730	講演会、交流パーティー等
⑧ 「ポプラの森」HP 更新費	100,000	21,000	▲79,000	
⑨ 植林ボランティア隊特別補助	0	0	0	
⑩ 「ポプラの森」横断幕・石碑製作費	106,000	87,800	▲18,200	【単年度事業】
4. 雑費	50,000	2,180	▲47,820	
5. 予備費	100,000	0	▲100,000	
小計	2,503,000	1,756,620	▲746,380	
6. 次年度繰越金	30,144	697,524	667,380	
合計	2,533,144	2,454,144	▲79,000	

2011年度収支予算書 2011年4月1日から2012年3月31日まで

科目	2011年度	2010年度	差異	備考
1. 事業費	1,900,000	1,900,000	0	
(1) 大学からの事業費	700,000	700,000	0	
(2) 共催団体からの事業費	1,200,000	1,200,000	0	
愛知大学同窓会	200,000	200,000	0	
(財)愛知大学同友会	400,000	400,000	0	
愛知大学後援会	600,000	600,000	0	
2. 会費	160,000	160,000	0	
(1) 法人・団体等	10,000	10,000	0	継続 (2団体×@5,000)
(2) 個人会員会費	150,000	150,000	0	継続 (70名×@1,000) 新規 (40名×@2,000)
3. 寄付金	30,000	30,000	0	
4. 雑収入	0	0	0	
(1) 雑収入	0	0	0	
(2) その他	0	0	0	
5. 前年度繰越金	697,524	443,144	254,380	
合計	2,787,524	2,533,144	254,380	

科目	2011年度	2010年度	差異	備考
1. 事務費	250,000	250,000	0	
(1) 事務費	100,000	100,000	0	郵便料金、写真費等
(2) 印刷費	150,000	150,000	0	パンフ、振込用紙、封筒、会員証
2. 会議費	100,000	100,000	0	
3. 事業費	2,194,740	2,003,000	191,740	
① 日本沙浜緑化実践協会賛助会費	350,000	250,000	100,000	
1) 継続会費	50,000	50,000	0	
2) 緑の協力隊参加者協力金	300,000	200,000	100,000	学生参加者30名×@10,000
② 感想文集「ポプラの森」発行費	300,000	300,000	0	
③ ポプラの森通信発行費	250,000	250,000	0	第10号発行
④ 現地引率等費用	600,000	600,000	0	2名分
⑤ 現地さよならパーティー補助費	60,000	70,000	▲10,000	参加者40名×@1,500
⑥ ボランティア隊員の旅行傷害保険料	84,740	77,000	7,740	参加者38名×@2,230
⑦ 会員交流会	250,000	250,000	0	講演会、交流パーティー等
⑧ 「ポプラの森」HP 更新費	100,000	100,000	0	
⑨ 植林ボランティア隊特別補助	200,000	0	200,000	燃油サーチャージ上昇時特別補助として40名×@5,000
⑩ 「ポプラの森」横断幕・石碑製作費	0	106,000	▲106,000	【単年度事業】
4. 雑費	50,000	50,000	0	
5. 予備費	192,784	100,000	92,784	
小計	2,787,524	2,503,000	284,524	
6. 次年度繰越金	0	30,144	▲30,144	
合計	2,787,524	2,533,144	254,380	

データで見る **ポプラの森**

活動記録

愛知大学「緑の協力隊」活動記録

派遣隊	派遣期間	参加人数	植林数	備考
予備調査	1995年5月7日(日)～5月14日(日)			
第1次隊	1995年7月28日(金)～8月4日(金)	22名	1,600本	ポプラ
第2次隊	1995年9月8日(金)～9月15日(金)	22名	1,000本	ポプラ
第3次隊	1996年7月25日(木)～8月1日(木)	17名	882本	ポプラ
第4次隊	1996年9月5日(金)～9月12日(金)	15名	679本	ポプラ
第5次隊	1997年7月25日(金)～8月1日(金)	29名	750本	ポプラ
第6次隊	1998年8月23日(日)～8月30日(日)	31名	850本	ポプラ
第7次隊	1999年8月26日(木)～9月2日(木)	21名	134本	ポプラ+松+草方格270㎡
第8次隊	2000年8月24日(木)～8月31日(木)	28名	999本	ポプラ
第9次隊	2001年8月24日(金)～8月31日(金)	46名	488本	ポプラ
第10次隊	2002年8月11日(日)～8月19日(日)	48名	520本	ポプラ
合計		279名	7,902本	

愛知大学緑の協力隊「ポプラの森」活動記録

派遣隊	派遣期間	参加人数	植林数	備考
第1次隊	2004年8月11日(水)～8月18日(水)	32名	646本	
第2次隊	2005年8月23日(火)～8月30日(火)	26名	504本	
第3次隊	2006年7月31日(月)～8月7日(月)	43名	575本	北京ポプラ463本 新疆ポプラ112本
第4次隊	2007年8月7日(火)～8月14日(火)	36名	1,500本	
第5次隊	2008年8月21日(木)～8月28日(木)	40名	909本	
第6次隊	2009年8月6日(木)～8月13日(木)	36名	800本	
第7次隊	2010年8月5日(木)～8月12日(木)	35名	808本	
合計		248名	5,742本	
通算		527名	13,644本	

「ポプラの森」会員数 (2011.6.1現在)

個人会員300名、法人会員10団体